

糖尿病治療 インスリン療法

糖尿病患者さんへのワンポイントアドバイス



インスリンは膵臓から分泌されるホルモンの一種です。
血糖値を下げる働きをするホルモンはインスリンだけです。

〈インスリン注射の適応〉

- ①インスリン注射が絶対的に必要な場合
 - 1型糖尿病（インスリン依存状態）
 - 糖尿病昏睡、ケトアシドーシス
 - 重症感染症の併発、中等度以上の外科手術
 - 妊娠糖尿病

- ②インスリン注射の使用が望ましい場合
 - 血糖のコントロールが食事療法や経口糖尿病治療薬ではうまくいかない人
 - 肝障害や腎障害のひどい人
 - 妊娠や出産を希望する人



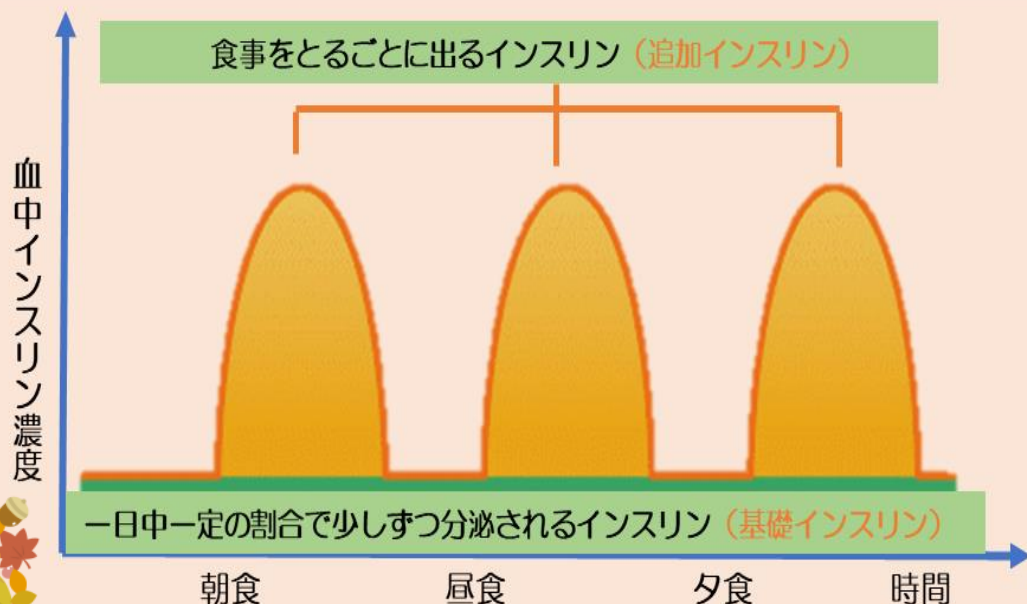
糖尿病治療 インスリン療法

糖尿病患者さんへのワンポイントアドバイス

インスリンの分泌と製剤

インスリンには
追加分泌と基礎分泌の2つがあります。

- 食事で血糖値が上がったことに反応して一時的に分泌される追加分泌
- 一日中一定の割合で少しずつ分泌される基礎分泌



<https://www.azuma-dm.com/type2/改変>

追加分泌を補うインスリン製剤

- ノボラピッド、ヒューマログ、インスリンリスプロ、アスパルトルムジェブ、アピドラ、フィアスプ、ノボリンR、ヒューマリンR

基礎分泌を補うインスリン製剤

- トレシーバ、レベミル、ランタス、ランタスXR、インスリングラルギン

この他にも追加分泌と基礎分泌の両方を補うインスリン製剤もあります。
ゾルトファイ、ヒューマログミックス25・50、
ノボラピッド30ミックス50ミックスなど